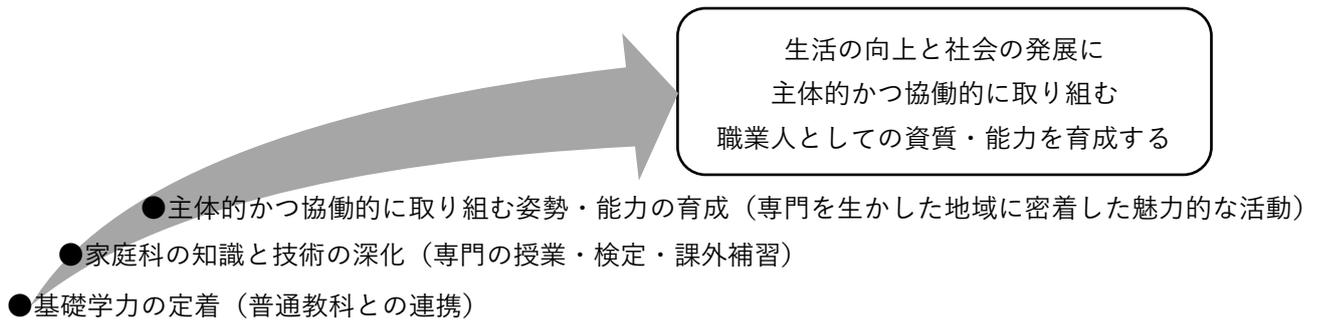


奄美高校家政科の取り組みについて

西 美幸 (家政科)

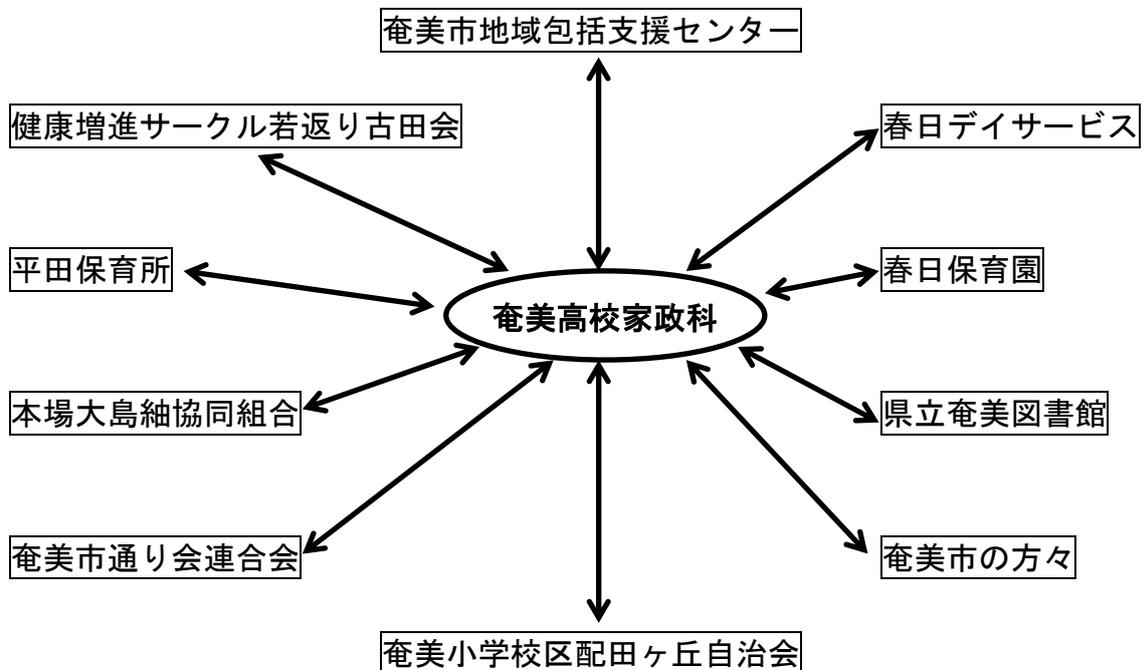
1 はじめに

島内唯一の専門高校として奄美の将来のために、家庭科の学習領域の知識と技術の深化を行い、地域の生活産業を担い、家庭や地域の生活を創造することができるキャリア教育を行うことによって、生活の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む職業人としての資質・能力を育成することを目指している。



2 あまかせ (奄美高校家政科) コンソーシアム

10の組織と介護福祉，保育，被服製作，食物調理の4分野で連携



3 地域連携の目的

島内唯一の専門高校として奄美の将来のために、家庭科の学習領域の知識と技術の深化を行い、地域の生活産業を担い、家庭や地域の生活を創造することができる、キャリア教育を行うことによって、生活の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む職業人としての資質・能力を育成する。

4 取り組み

(1) 後期高齢者との交流

春日デイサービス訪問（昨年度6回実施）、5年目の取り組み。オリジナルレクリエーションやリフレッシュ体操を考案し、DVDを製作。利用者の方々と交流をはかる。



【創作レクリエーション 材料を掲示して料理を当てる】



【みんなでリフレッシュ体操】

(2) 地域の健康増進サークルとの交流

若返り古田会の皆さんとの交流（昨年度3回実施）。4年目の取り組み。体操やレクリエーションを行う。手作りお菓子や漬け物をいただきながらの茶話会は楽しい。

今年度は、地域包括支援センターと協力し、健康増進サークル40団体の代表者が100名集まる会で、製作したDVDの配布とリフレッシュ体操講習会を10月31日に実施した。



【茶話会】



【レクリエーション】



【リフレッシュ体操】

(3) 奄美小学校区町内会「寺子屋」での講師体験

4年目の取り組み（昨年度3回実施）。地域の高齢者や小学生が参加。ものを作る作業は、初対面同士の交流をスムーズにする有効なツールとなる。作品や料理ができる頃には会話も弾む。



【手形鯉のぼり製作】



【折り紙カレンダー作り】



【郷土のお菓子教室】

(4) 親子郷土料理教室

5年目の取り組み。鶏飯・芋餅天・がじゃ豆・みきブラマンジェ・みきドレッシングサラダを調理。H30は奄美市内の親子48名が参加した。例年キャンセル待ちが出るほど人気がある。



【郷土料理講師体験】

(5) 春日保育園，平田保育所との交流

8年目の交流（昨年度9回実施）。保育園に伺い創作紙芝居やペープサートを上演する。また、本校へ来ていただき、郷土のお菓子作り教室を実施している。（本年度も3月に郷土のお菓子作り教室実施予定）



【保育園実習】



【郷土のお菓子作り教室】



【創作ペープサート上演】

(6) 手話コーラス市民文化祭参加

毎年11月に行われる市民文化祭で手話コーラスを披露している。



(7) ファッションショー

デザイン画から理想のドレス製作をし、ファッションショーを構成。本校文化祭と商店街アーケード秋まつりで実施。秋祭り参加は今年で8年目となる。



【秋祭りファッションショー】

(8) 中学生体験入学

本校において、夏休みに「がじゃ豆づくり」「刺し子しおりづくり」「茶道」の3講座を開催。本学科の取り組みも紹介



【がじゃ豆づくり】



【刺し子しおりづくり】



【茶道】

(9) 「子ども食堂」調理補助

新川子ども祭りにて地域の方々とカレー800食を調理し、「寺子屋」で製作した手形鯉のぼりを飾った。今年で3年目となる。



【子ども食堂 カレー800食 調理・給仕補助】



【手形鯉のぼり：4m】

(10) 奄美高校レストラン（令和元年度は8月1日・2日開催）

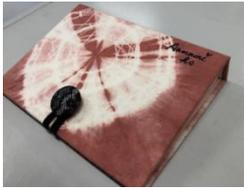
奄美の食材を用いたメニューを提案，調理した（実施日：7/23・24）。本年度は泥染めでフォトアルバムを制作し，メニューと奄美の風景を掲載。3年目の取り組み。

【大島紬のエプロン・タイ】



【フルコース・泥染めテーブルクロス】





【泥染めフォトアルバム制作】

【メニュー提案・調理】

(11) 島内企業見学会

大島紬村・介護老人保健施設アマンデー・奄美きよら海工房・ばしゃ山ホテル・夢おりの郷を見学。島内生活産業の理解と認識を深め、職業観・勤労観の育成を図る。



【泥染め体験】



【黒糖製造見学】



【アマンデー見学】

5 今年度からの取り組み

新川ふれあい館での「おもちゃ病院」。本学科はぬいぐるみの修理などの「縫い物」をお手伝いする。



奄美地区おもちゃ病院
(令和元年度・開設日のご案内)

6月2日	7月7日	8月4日	9月1日
10月6日	11月3日	12月1日	1月5日
2月2日	3月1日	*予定なくお休みする場合があります。【新川ふれあい館】の掲示版でご確認ください。	

※毎月第1日曜日 13:30～17:00

＊会場：新川ふれあい館＊

- こわれて遊べなくなった大切なおもちゃ(玩具)を、おもちゃドクターが修理します。
- 修理は原則、無料です。
- 見学も自由です。お気軽にお越しください。

※おもちゃ(玩具)・・・ラジコン、ミニカー、ぬいぐるみ、人形 422-922

私たちは、こわれたおもちゃを修理する
全島最速のボランティア団体です

《お問い合わせ先》
奄美地区おもちゃ病院 事務局
奄美市 奄美支所1-1-1 奄美中央図書館2階内
受付：099-2525 電話：099-2525
平日9:00～17:00

奄美市 奄美支所2-1-1 奄美中央図書館2階内
受付：099-2525 電話：099-2525
平日9:00～17:00

6 活動を行うことで、今後どういった成果が期待できるか

(1) 生活産業を担う若者の育成

平成30年度家政科卒業生30名の就職・進学については、生活産業に関する進路を選択した生徒は8割になる。

介護・看護・保育に関する進路・・・ 15名

食物調理に関する進路・・・・・・・・・・ 6名

被服に関する進路・・・・・・・・・・ 3名

実践的な活動を在学中に体験することで自信や力をつけ、それが「生活産業を担いたい」という気持ちに繋がっていると実感できる。

就職		進学	
介護職	6名	こども介護福祉	6名
調理	1名	理学療法士	1名
製造（醤油・めんつゆ）	1名	看護	1名
店舗スタッフ	2名	言語聴覚	1名
美容師見習い	1名	調理師	2名
キャディ	1名	管理栄養士	2名
警備（羽田空港）	1名	プレス・スタイリスト	1名
郵便配達	1名		
自衛官候補生（陸上）	2名		

(2) 地域の方々へ奄美高校家政科の取り組みを紹介

各講座は、幼児から高齢者まで幅広い年代層を対象としているので、本学科生の魅力ある取り組みを直に知っていただく機会となっている。

(3) 県外の方々へ奄美高校家政科の取り組みの紹介

「奄美高校レストラン」により、県外の方々へ本校及び家政科をアピールしている。

「世界自然遺産登録」を見据えて、奄美大島の魅力を伝える人材育成に努めている。

7 今後の課題

本学科生の自己肯定感はかなり低く、消極的な状態で入学してくる。3年間、先輩から受け継がれた様々な活動をすることで自信や積極性を身につけることができる。また各活動を通じて地域からも評価されている。これらの活動を定着させることで地域の生活産業を担う魅力ある若者の育成にこれからも努めたい。